



粘土遊びを楽しむ園児たち

水粘土と触れ合う 神戸幼稚園でこどもアート

富士市富士見台の神戸幼稚園(吉田智昭園長)で30日、市主催の発達促進芸術教育事業「こどもアート」が行われた。3歳から6歳までの園児55人が参加。富士見台小学校長の四條秀樹さんを講師に招き、水粘土の感触を楽しみながら自由な発想でバスやヘリコプター、道路、家、動物、食べ物などを形作った。全身で水粘土と触れ合いながら質感を確かめる体験も繰り広げられた。

粘土との触れ合いで、上で足踏みやジャンプは、四條さんが「みんなをしたりした。なに粘土と仲良くなっ園児たちは「ひんやてほしいので、一緒に遊びましょう」と呼び掛け、さまざま遊び方を紹介。床に置いた粘土におでこをつけて「こんには」とあいさつしたり、手を作ったり握りしたり、粘土の

作る▽年中は食べ物を作る▽年長は町をつくる▽と学年ごとにテーマを示した上で自由な制作を促した。園児らはイメージした形を目指し、道具を使わずに素手で水粘土をこねて遊んだ。近くの園児と一緒に大きな作品を作る姿も見られた。

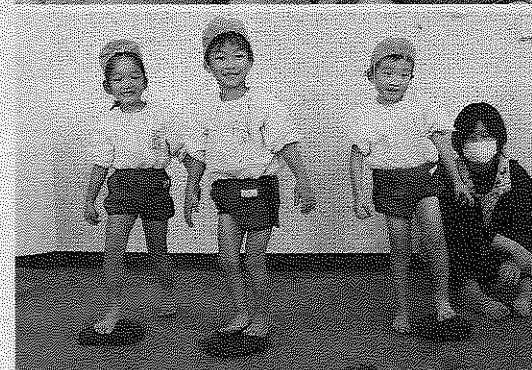
完成後には会場を回り、他の園児の作品を鑑賞する時間も設けた。同事業は芸術や音楽に携わる人を講師に招



協力して道路をつくる



粘土を細長くして口ひげに



足の裏で粘土の感触を楽しむ



他の園児の作品を鑑賞

芸術を通じて発達を促す

き、芸術・文化活動に よって子供たちの成長を促す目的で、昨年度から市内の公私立幼稚園などで実施している。芸術講師の指導を受けて遊びの幅を広げる

とともに、特別な支援を必要とする子供や集団参加が苦手な子供などに対し、活動を通じて発達を促進する狙いもある。

四條さんは「粘土の感触や匂いなどいろいろな発見があると思う。体全体で素材と触れ合い、表現する楽しさを感じてほしい」と話した。



〒417-0001
富士市今泉1丁目15番14号
富士ニュース社
代表部 (0545) 52-0551
編集部 (0545) 87-1798
広告営業部 (0545) 52-0552
FAX (0545) 51-0507
http://www.fuji-news.net

1ヵ月 980円 (1部70円)
日刊 (ただし月曜日・祝日の翌日をのぞく)

プロパンガス・住宅設備
太陽光発電システム
高圧ガス・防災機器



富士宮市中町543番地
TEL.0544-24-2211
FAX.0544-23-0248 http://www.obrick.co.jp

富士ニュース販売店案内

植草新聞店	電話 520370	安倍新聞店	電話 713327
星野新聞堂	電話 520376	鈴木新聞店	電話 712647
吉野新聞堂	電話 5503	中野新聞堂	電話 718156
田畑新聞店	電話 610011	中野新聞店	電話 233333
星野新聞堂	電話 610275	中野新聞店	電話 233333
雨森新聞店	電話 615049	鈴木新聞店	電話 233333
石井新聞店	電話 813333	ツタウエル	電話 263666
佐野新聞店	電話 852093	中西新聞店	電話 281100